

市長コメント

広島交響楽団終身名誉指揮者 秋山和慶様の御逝去を悼み、謹んでお悔やみ申し上げますとともに、衷心より哀悼の誠を捧げます。

故人は、平成１６年（２００４年）から平成２８年（２０１６年）まで、“Music for Peace～音楽で平和を”をテーマに活動する広島交響楽団の音楽監督・常任指揮者を務められ、平成２４年（２０１２年）から始まった「音楽の花束～広響名曲コンサート」は、市長就任の際の四季を通じて音楽を楽しめるまちにしたいという私の思いを実現していただいたものであり、感謝の念に堪えません。また、平成２９年（２０１７年）からは、同楽団の終身名誉指揮者として、長きにわたり音楽を通じて平和のメッセージを広く世界に発信され、広島の音楽文化の振興に多大な御貢献をしていただきました。

ここに改めて御生前の御功績に対し、深く敬意を表しますとともに、謹んで御冥福をお祈り申し上げます。

令和７年（２０２５年）１月２８日

広島市長 松井一實